

生活基盤施設耐震化等交付金事前評価チェックシート

都道府県：島根県

計画の名称	島根県西ノ島町における水道施設の強靱化推進計画	交付事業区分	水道施設耐震化事業 生活基盤近代化事業 基幹改良
事業主体	西ノ島町	事業箇所	隠岐郡西ノ島町美田地内 隠岐郡西ノ島町浦郷地内
	項目	チェック欄	考察欄
I 目標の妥当性			
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>	本町は平成26年度に施設整備基本計画を策定した。それに基づき整合性をとりながら更新を行う。	
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の中で目標の整合)	<input type="radio"/>	元々本町の簡易水道は、3地区に分かれ運営を行っていたが、平成22年度に統合を行い西ノ島簡易水道とした。3地区とも管路及び施設の一部の老朽化がみられるため更新計画を立て更新を行う。	
II 計画の効果・効率性			
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>	施設整備基本計画及び町の財政状況等に基づき平成27、28年度の事業計画、定量的指標を算定	
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>	施設整備基本計画に基づき定量的指標を算定	
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>	施設整備基本計画に基づき事業内容を計画	
④事業の効果の見込みの妥当性	<input type="radio"/>	老朽管路を耐震管へ更新することにより、漏水を無くし有収率の向上及び維持管理費の低減が図れる。	
III 計画の実現可能性			
①円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等)	<input type="radio"/>	町道内の管路更新のため円滑な事業執行が可能	
②地元の機運(当該事業に係る要望等)	<input type="radio"/>	管路の老朽化が進んでおり、漏水工事等の際に赤水が発生し、きれいな水の供給に時間を要することがある。今回の事業による管路の更新により良質で安定的な水の供給が望まれている。	